

【2026 衆議院選挙】 こどもの貧困施策に関する政党アンケート調査 各政党の回答結果〈速報〉発表

2026 年 1 月 16 日、こどもの貧困解消に向けて取り組む 6 団体は、第 51 回衆議院議員総選挙に向けて、こどもの貧困施策に関する各政党へのアンケート調査を実施しました。1 月 26 日現在のアンケートの回答結果について、以下の通り速報を発表いたします。なお、未回答の政党の回答については、回答があれば、順次公表する予定です。

【アンケート実施概要】

実施団体：公益財団法人あすのば、認定特定非営利活動法人キッズドア、特定非営利活動法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ、公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン、入学金調査プロジェクト、特定非営利活動法人ひとり親家庭サポート団体全国協議会
(50 音順)

調査対象：政党 11 党（新党結成により 10 党に変更）

調査方法：メール・郵送・事務局への持参によって各党へのアンケートを依頼。

実施日程：1 月 16 日送付、1 月 23 日までの回答を希望

※送付不備により参政党には 21 日送付。

回答状況：自由民主党、日本維新の会、中道改革連合、国民民主党、れいわ新選組、日本共産党、社会民主党より回答（1 月 26 日現在）

調査内容：

- 【こどもの貧困対策への重点的な施策の拡充】【困窮子育て世帯への緊急支援】
【児童扶養手当の所得制限の引き上げ】等に関する、各党の姿勢（賛成・反対・その他）
- 【こどもの貧困対策に関わる公約】について

■各政党の回答概要、質問文全文は、次頁以降に掲載しています。

■各政党からの回答の詳細（全文）は、以下からダウンロードできます。

<https://x.gd/Erlzm>



■アンケートに関するお問い合わせ

こどもの貧困対策 6 団体 2026 衆院選政策アンケート係

（担当：公益財団法人あすのば 五十嵐、小河）

東京都港区赤坂 2-18-1 赤坂ヒルサイドビル 5F

メール：info@usnova.org 電話：03-6277-8199（平日 9 時 30 分～17 時 30 分）

Press Release

こどもの貧困対策への重点的な施策の拡充について

「賛成」○、「反対」×、「その他」■と表記。自由記述はポイントのみ抜粋

自民	○	進学へのチャレンジを応援する学習支援強化、居場所づくりの強化などに取り組む	共産	○	児童扶養手当を20歳までに。生活保護引き上げ、就学援助の対象を生保×1.5まで拡大
維新	○	教育の全過程にかかる費用を所得制限なく無償化	れいわ	○	各地の子ども食堂のような対策を、国が場所や人件費、食料を支援して政策として推進
中道	○	低所得家庭のこどもの健康や安全を守るための緊急支援、児童扶養手当の拡充に取り組む	保守	未回答	
国民	○	高校まで完全無償化、児童手当拡充、年少扶養控除復活、養育費確保、児童扶養手当の拡充	社民	○	副教材費、修学旅行代など教育の無償範囲の拡大。奨学金も給付型を原則
参政	未回答		みらい	未回答	

子育て世帯に
あすのぼ

KIDSDOOR
認定NPO キッズドア

single
mothers
For
mom

Save the Children
セーブ・ザ・チルドレン

入学金

JSPF
ひとり親世帯サポート団
全国協議会

困窮子育て世帯への緊急支援について

「賛成」○、「反対」×、「その他」■と表記。自由記述はポイントのみ抜粋

自民	■	部分的に賛成。重点支援地方交付金の推奨事業として盛り込んでいる	共産	○	住民税非課税世帯への手当加算を今すぐやるべき
維新	○	上乗せとなる取り組みは賛成だが、現金給付はバラマキのため反対	れいわ	×	まずは一律給付すべき。選別をすれば分断を生む懸念がある
中道	○	電気代や食料品の高騰からこどもの命を守るための特段の支援が必要	保守	未回答	
国民	■	減税、社会保険料の軽減などによる手取り増を実現	社民	○	本来は児童手当をもっと手厚くするべき
参政	未回答		みらい	未回答	

子育て世帯に
あすのぼ

KIDSDOOR
認定NPO キッズドア

single
mothers
For
mom

Save the Children
セーブ・ザ・チルドレン

入学金

JSPF
ひとり親世帯サポート団
全国協議会

児童扶養手当の**所得制限**の引き上げについて

「賛成」○、「反対」×、「その他」■と表記。自由記述はポイントのみ抜粋

自民	■	加速化プラン全体の効果検証、多面的な検討が重要	共産	○	ひとり親への医療費助成など自治体施策と連動しており抜本的な引き上げが必要
維新	○	物価高騰を鑑みた基準値変更と、その適正値の議論が必要	れいわ	○	選別よりも一律給付のほうが望ましく、所得制限は撤廃すべき
中道	○	「所得制限の壁」を引き上げ、働き控えの解消、経済の活性化につなげる	保守		未回答
国民	○	こどもに関する公的給付の所得制限の撤廃をめざす	社民	○	対象の範囲と支給額を拡大すべき
参政		未回答	みらい		未回答

子育て世代
あすのぼ

KIDSDOOR
認定NPO キッズドア

single
mothers
Forum

Save the Children
セーブ・ザ・チルドレン

入学金

JSPF
ひとりで親を育てる世代
全国協議会

児童扶養手当の**支給額**の引き上げについて

「賛成」○、「反対」×、「その他」■と表記。自由記述はポイントのみ抜粋

自民	■	加速化プラン全体の効果検証、多面的な検討が重要	共産	○	すみやかな引き上げが必要。1人目からの抜本的な引き上げが必要
維新	○	物価高騰を鑑みた基準値変更と、その適正値の議論が必要	れいわ	○	一律で増額することが必要
中道	○	一律に増額し底上げする必要がある	保守		未回答
国民	○	児童扶養手当の水準を引き上げる	社民	○	対象の範囲と支給額を拡大すべき
参政		未回答	みらい		未回答

子育て世代
あすのぼ

KIDSDOOR
認定NPO キッズドア

single
mothers
Forum

Save the Children
セーブ・ザ・チルドレン

入学金

JSPF
ひとりで親を育てる世代
全国協議会

Press Release

行政による「養育費の立替払い」の全国展開について

「賛成」○、「反対」×、「その他」■と表記。自由記述はポイントのみ抜粋

自民	■	国民負担の合理性など検討すべき事項を多く含む、今後の課題	共産	○	国の責任で養育費の立替払い制度、養育費取り立て援助制度の確立が必要
維新	○	子どもが両親の離婚によって経済的な不利益を被らないよう環境を整える	れいわ	○	国が制度を作り、日本全国どこにいても養育費が確保できる体制を作るべき
中道	○	養育費立替払制度の創設など公的関与の拡大を進める	保守		未回答
国民	■	養育費の支払い確保の見直し状況を踏まえ、取り組む	社民	○	全国一律の国の制度とすべき
参政		未回答	みらい		未回答

文部科学省
あすのば

KIDSDOOR
認定NPO キッズドア

single
mothers
Forum

Save the Children
セーブ・ザ・チルドレン

入学金

JSPF
ひとしきり児童支援センター
児童相談所

「入学金二重払い」解消について

必要な施策に「○」と表記。自由記述はポイントのみ抜粋

	自民	維新	中道	国民	参政	共産	れいわ	保守	社民	みらい
学校が入学金の運用を変えるべき		○	○		未回答	○		未回答		未回答
受験料などの支援を拡充すべき			○		未回答	○		未回答		未回答
奨学金などの給付時期を早期化すべき			○		未回答	○		未回答		未回答
その他	がた大学の負担軽減の取組が進むよう取り組む			大学の経営状況を鑑み必要な検討を行う	未回答	大学の基盤的経費の拡充を進め、入学金廃止をめざす	私学助成金を増額して入学金そのものを不要とすべき	未回答	大学への機関補助で入学金二重払いをなくすべき	未回答

文部科学省
あすのば

KIDSDOOR
認定NPO キッズドア

single
mothers
Forum

Save the Children
セーブ・ザ・チルドレン

入学金

JSPF
ひとしきり児童支援センター
児童相談所

Press Release

こどもの貧困対策に関わる公約

回答はポイントのみ抜粋

自民	保育の質の向上、虐待や貧困などの多様な支援、ニーズを有するこども・若者やその家族にきめ細かい対応を行っていく	共産	児童扶養手当、児童手当、生活保護、就学援助の拡充、保育・教育の無償化、医療費無料、公共住宅建設など
維新	経済状況にかかわらず、質の高い教育を受けられるよう、教育の全過程にかかる費用を所得制限なく無償化	れいわ	所得制限なし・高校卒業まで子ども手当月3万円
中道	食料品消費税ゼロ、給付付き税額控除、児童手当の拡充、教育の無償化の拡大、給食費負担軽減、ひとり親家庭支援	保守	未回答
国民	0歳児見守り訪問、18歳まで医療費、給食、保育料、修学旅行費などを無料に。児童手当を一律に月1万5千円に拡充。	社民	教育の無償、給付型奨学金の拡大
参政	未回答	みらい	未回答

父兄村田さん、100%

あすのば

KIDSDOOR
認定NPO キッズドア

single
mothers
Forum

Save the Children
セーブ・ザ・チルドレン

入学金

JSPF
ひとりで親世帯サポート部
全国協議会

■質問文全文

(こどもの貧困施策の拡充について)

1. 所得制限のない高校無償化・小学校給食無償化児童手当の拡充の一方で、こどもの貧困への重点的な支援の拡充が遅れています。こどもの貧困対策への重点的な施策の拡充に賛成ですか。反対ですか。賛成の場合は拡充すべきと考える施策の内容を、反対の場合はその理由などを教えてください。

・賛成

・反対

内容/理由()

(緊急施策について)

2. すべてのこどもへの2万円の「物価高子育て応援手当」に加えて、物価高への緊急支援として困窮子育て世帯への手当を上乗せすることに賛成ですか。反対ですか。また、その理由などを教えてください。

・賛成

・反対

その理由()

(ひとり親世帯への恒久的な施策について)

3. OECD諸国でワースト状況のひとり親世帯の貧困解消のために、以下のことについて賛成ですか。反対ですか。またその理由などを教えてください。

Press Release

- 1 児童扶養手当の所得制限は、30 年以上前の 408 万円より低い 385 万円です。この所得制限を引き上げることにについて賛成ですか、反対ですか。また、その理由などを教えてください。

・賛成

・反対

その理由()

- 2 児童扶養手当の支給額は、物価高騰に追いつかず十分な増額がされていません。支給額を引き上げることにについて賛成ですか、反対ですか。また、その理由などを教えてください。

・賛成

・反対

その理由()

- 3 養育費の立替払制度について、兵庫県明石市やさいたま市などでは行政が実施していますが、それを全国に拡げることについて賛成ですか、反対ですか。また、その理由などを教えてください。

・賛成

・反対

その理由()

(「入学金二重払い」解消について)

4. 入学しない学校にも入学金を支払う「入学金の二重払い」について、文部科学省からの働きかけを受けて、私立大学が見直しを始めています。この「入学金の二重払い」の改善のためにはどのような施策が必要だと考えますか。あてはまるもの全てに○をつけてください。

(1)学校が入学金の運用を変えるべき

(2)受験料などの支援を拡充すべき

(3) 国の給付型奨学金制度など、入学後に給付される支援制度の給付時期を早期化すべき

(4)その他

()

(公約に関わる質問)

5. 来る衆議院議員選挙において、こどもの貧困対策に関わる公約を掲げますか。また、その理由などを教えてください。

・掲げる

公約の内容()

・掲げる予定はない

その理由()